

# 令和8年建設業死亡災害発生状況

令和8年1月31日（暫定値）

## 1. 月別発生状況

月	建設業				全産業				建設業が全産業に占める割合		
	8年		7年		増減	8年		7年			
	人数	累計	人数	累計		人数	累計	人数	累計		
1	1	1			1	4	4	3	3	1	25.0
2			1	1				1	4		
3			2	3				4	8		
4			1	4				1	9		
5			4					1	10		
6			1	5				2	12		
7			5					2	14		
8			5						14		
9			1	6				2	16		
10			6						16		
11			6					1	17		
12			6						17		

\* 建設業・全産業の7年の件数・累計は、各月末日の件数

\* 増減は、右上の現在の日における前年との差を表示している

## 2. 事故の型・起因物別発生状況

起因物	転落	転	巻き込まれ	倒崩	感	交通事故	落飛	激突され	爆破	その他の	計	比率
	落落	倒	壊壊	電	事故	下来	裂発					
仮設物建設物等				1							1	100.0
動力運搬												
建設用機械等												
乗物												
ガス等有害物												
用具												
電気設備												
クレーン												
地山												
荷												
その他												
計				1							1	100.0
比				100.0							100.0	

## 3. 工事の種類別発生状況

工事の種類	人数	比率
建築	鉄筋・鉄骨コンクリート	
	木造建築工事	1 100.0
	その他の建築工事	
	小計	1 100.0
土木	上下水道工事	
	道路建設工事	
	その他の土木工事	
	小計	
その他の建設工		
合 計	1	100.0

## 4. 発注者別・工事の種類別等発生状況

区分	工事の種類	人 数	比率
国	土木工事		
	建築工事		
	その他の工		
県	土木工事		
	建築工事		
	その他の工		
市町	土木工事		
	建築工事		
	その他の工		
独立行政法人、特殊会社等	土木工事		
	建築工事		
	その他の工		
民間	土木工事		
	建築工事	1	100.0
	その他の工		
その他			
計	1	100.0	

\* 「その他」は、発注とは関係しない業務における災害

## 5. 現場規模による区分

規 模	人 数	比 率
1～9	1	100.0
10～19		
20～29		
30～39		
40～49		
50～		
計	1	100.0

\* 「4」の表の「その他」は、計上していない

## 6. 年齢別による区分

年 齢	人 数	比 率
20歳未満		
20～29		
30～39		
40～49		
50歳未満計		
50～59	1	100.0
60歳以上		
50歳以上計	1	100.0
計	1	100.0

## 7. 署別発生状況

	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	計
当 年				1				1
前 年								
増 減				1				1
昨年間	1	3			1		1	6

\* 「前年」は「当年」と同時期、「昨年間」は前年1年間の状況